

【本部ガイドラインより抜粋】

3 事業運営に対する基本的な考え方 (1) 他の健康の保持増進措置等との調和

組合は、事業者(事業主健診及びストレスチェックの実施義務を負う者をいう。以下同じ。)と連携し、又は協働して保健事業を推進するとともに、職員互助団体との間においても、職員互助団体の実施する事業と相互に補完・分担できるよう、事業の重複を避け、組合の行うべき事業を明確にすることによって、同事業の効率的な運営を図るものとする。

4-1 健康管理事業 (2) 健診事業 ①生活習慣病対策

40歳未満の組合員(以下「若年層」という。)が40歳に達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないことを目標とし、若年層である間に最低1回の間人ドック受診機会の提供に努め、併せて、メタボリックシンドローム又はその予備群と判定される見込みの高い検査値であった者に対する保健指導を実施する等、若年層に対する健康増進に寄与する事業を推進する。

なお、事業の効率化のための次の取組みは維持する。

- イ 事業主健診及び職員互助団体における健診の実施状況の把握
- ロ 人間ドックは1日を原則とすること
- ハ 自己負担額を適正な額とすること

※変更案の人数や予算は今後精査するもの。

1 【人間ドックについて】

【平成29年度当初予算積算内訳】

内 訳		対象	人数	予算	自己負担割合	
人間ドック	日帰	通常コース	指定なし	540	66,427千円	20%
		脳ドック付き	35歳以上	180		
	1泊2日	通常コース	指定なし	340		
		脳ドック付き	35歳以上	220		
		脳・メンタル相談付	35歳以上	20		
	合 計			1,300		
脳ドック		45歳以上	395	13,977千円	20%	

【変更案】

内 訳		対象	自己負担割合	
人間ドック	日帰	35歳指定年齢(通常コース)	自己負担なし	
		通常コース	39歳以下	
	1泊2日	脳ドック付き	40歳以上	30%
		通常コース		
		脳ドック付き		
		脳・メンタル相談付		
脳ドック		40歳以上	30%	

① 人間ドック受診者は、その結果の提出をもって、定期健康診断に代える

- ・人間ドックの結果を事業主に提出することで定期健康診断に代え、重複受診を防ぐ。
- ・人間ドックを定期健康診断に代える場合、事業主は健康診断相当分の費用を共済組合へ支払う。

② 「35歳指定年齢人間ドック」の導入

- ・若年層の人間ドック受診機会を確保できるよう、原則35歳は全員日帰り人間ドックを受診してもらう。
 なお、やむを得ず受診できない場合は、後年受診可とする。
 (人間ドック受診券交付。指定年齢該当者は人間ドック自己負担なしとする。)

③ 「人間ドック」募集対象等の整理

- ・39歳未満 → 「日帰り人間ドック」(脳ドックなし)
- ・40歳以上(任継含む) → 「脳ドック付き人間ドック」又は「1泊2日人間ドック」
- ・40歳以上偶数年齢の組合員は、定期健康診断時に「定期健康診断付加健診」を実施しており、また、別途実施する「腹部超音波検査」を受診することで、日帰り人間ドック相当の検査項目を受診したことになるため、日帰り人間ドックは40歳未満を対象に募集する。
【別添：参考1参照】
- ・40歳以上は、検査項目の多い「1泊2日人間ドック」または「脳ドック付人間ドック」を募集対象とする。

《1泊2日人間ドックについて》(※一部対応していない医療機関あり)

- ・医療機関によっては1泊2日でなければ脳ドックを実施できない。
- ・乳がん、子宮がん検診及び前立腺がん検診が標準検査項目となっている。
- ・血糖検査としてブドウ糖負荷検査(インスリン精密測定)を実施している。
- ・胃部内視鏡検査を実施している。

④ 「脳ドック」受診枠拡大及び対象年齢の見直し

- ・岩手県の脳卒中死亡率が全国でも高いことまた、組合員のニーズが高いことから、「人間ドック通常コース」の受診枠を減らし、「脳ドック(又は「脳ドック付人間ドック」)」の受診枠を拡大する。 **【別添：参考2参照】**
- ※岩手県の脳卒中死亡率 平成27年度 男性:ワースト3位 女性:ワースト1位
- ・「脳ドック」の対象年齢を引き下げる。 現行：45歳以上 ➡ 変更案：40歳以上

⑤ 自己負担割合の見直し

- ・現行：20% ➡ 変更案：30% (※平成33年度から。約2～3千円負担増)
- ・自己負担増については、東日本大震災における被災組合員等対策事業予算特別配分が平成32年度をもって終了の予定であることから、平成33年度から実施予定。(参考:H29年度特別配分約650万円)

2 【定期健康診断付加健診について】

【平成29年度当初予算積算内訳】

内 訳	対象	人数	予算	自己負担
C型肝炎ウイルス検査	40歳以上 偶数年齢	4,879	14,755千円	なし
血液検査(ALP、総コレステロール、白血球数、血小板数)				

【変更案】

内 訳	対象	自己負担
C型肝炎ウイルス検査	40歳	なし
血液検査(ALP、総コレステロール、白血球数、血小板数)	40歳以上 偶数年齢	
ロックス・インデックス	検討中	

① 「C型肝炎ウイルス検査」対象者の見直し (税込単価:2,160円)

- ・厚生労働省が示している「健康増進事業に基づく肝炎ウイルス健診等の実施について」によると、40歳時に1回ウイルス検査を行えばよいとされていることから、対象者を見直し40歳以上隔年➡40歳のみ対象に変更する。
- ・C型肝炎ウイルス検査は人間ドックに含まれている検査項目であり、指定年齢人間ドックを導入した場合、35歳の時にウイルス検査を受けることから、数年後にはC型肝炎ウイルス検査は廃止する。

② 「ロックス・インデックス検査」の新規導入 (税込単価:12,960円)

- ・「ロックス・インデックス検査」 ➡ 血液検査により、今後10年以内の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する検査。早めにリスクを知ることで、生活習慣の改善等、予防につなげることができる。
- ・「脳ドック」との違い ➡ 脳ドックは画像検査のため、発症していないと異常部分を見極められないが、ロックスインデックスは進行する前の段階で脳梗塞のリスクを調べることができる。
(※疾病の発見ではなく、予防を目的として行う検査)
- ・採血検査のため身体的負担もかからず、検査に時間も要さないことから、受診者数が多くても対応が可能。
- ・C型肝炎ウイルス検査対象者を見直し、その予算を充当する方向で実施を検討する。

3 【腹部超音波検査について】

【平成29年度当初予算積算内訳】

内 訳	対象	人数	予算	自己負担
超音波(肝・胆・腎)、眼圧、骨密度(女性)	40歳以上 偶数年齢	1,222	6,903千円	15%

【変更案】

内 訳	対象	自己負担
超音波(肝・胆・腎・膵・脾) 眼圧、骨密度(女性)、肺機能	40歳以上 偶数年齢	なし

① 検査項目の見直し

- ・日帰り人間ドック検査項目を参考に、超音波検査を3項目から5項目に増やし、肺機能検査を新規に追加する。

② 自己負担割合の見直し

- ・現行：15%(男性820円、女性1,110円) ➡ 変更案：自己負担なし(受付時の煩雑化の解消)

【定期健康診断付加健診及び腹部超音波検査事業実施の経緯】

《平成19年度支部保険事業検討委員会》

平成18年4月1日実施「保健事業実施に関するガイドライン」を受け、平成19年度に保険事業検討委員会立ち上げ。また、国の方針により平成20年度以降「特定健康診査」及び「特定保健指導」(以下、「特定健診等」という。)の実施が保険者に義務付けられたことを受け、各支部の保健事業予算から特定健診等の予算を捻出する必要が生じたことから、検討委員会の場で併せて検討。

検討の結果、40歳以上の組合員を対象に隔年で「定期健康診断付加健診」及び「腹部超音波検査」を実施し、人間ドック相当の健診項目をカバーし、人間ドックを廃止(又は縮小)することで予算を捻出することとなった。(※2年に1回日帰り人間ドック相当の検査を受診できるようにした)

予算積算の結果、人間ドック事業を縮小(1,500人➡810人)することで特定健診等の予算を捻出できることとなったため、人間ドック事業を縮小継続しつつ、定期健康診断付加健診等事業も実施するに至った。

《平成23年度支部保険事業検討委員会》

平成24年4月1日実施「保健事業実施に関するガイドライン」を受け、平成23年度に保健事業検討委員会立ち上げ。人間ドックへのニーズに対応するため、宿泊施設への繰入額の見直しを行い、人間ドック受診枠拡充を図った。また、本部より東日本大震災における被災組合員等対策事業予算の特別配分(約680万円)があったことから、その予算も人間ドックに充当しつつ、付加健診等事業も維持された。(H24年度810人➡1,160人(内)震災枠120人)なお、被災組合員等対策事業特別配分は平成32年度をもって終了の予定。

【本部ガイドラインより抜粋】

3 事業運営に対する基本的な考え方（2）健康情報に基づく事業運営

組合は、組合が取得することができる組合員等の健康状態に関する情報（以下「健康情報」という。）に基づき、既存事業（このガイドラインの施行前において、組合の事業計画に基づいて行われている保健事業をいう。以下同じ。）の効果を検証し、医療保険分野に係る国のICT政策の動向を注視しつつ、健康情報の管理及び分析並びに活用をPDCAサイクルとして年間事業計画へ組み込み、効果的な取組みを行うものとする。

4-1 健康管理事業（1）特定健診等事業

高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）に基づく後期高齢者支援金の算定に係る加減算の指標となる特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率の目標値に対する達成度を改善するため、主に次の施策等により、これらの率の改善につながる取組みを行う。

- イ 組合員等の利便を考慮した実施体制（訪問型の特定保健指導等）の整備及び周知
- ロ 事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の調整
- ハ 特定健康診査の結果について、個人に合わせた情報提供の実施件数の拡充及び実施方法の工夫
（必要に応じICTの活用を検討）
- ニ メタボリックシンドローム及びその予備群の該当率及び改善率の把握

4-1 健康管理事業（2）健診事業 ②がん対策

がんについては、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（平成20年3月31日付け健発第0331058号）に定める検査項目等を参考としたがん検診の実施に努める。

特に、婦人がんの発症年齢のピークが在職期間中であること及び組合員の約半数が女性であるという組合の事情を考慮し、婦人がん検診の拡充に努める。

また、事業主健診及び職員互助団体におけるがん検診の実施状況の把握に努める。

4 【特定健診・特定保健指導について】

① 特定健診・特定保健指導実施率の向上に向けた取り組み

- ・特定健診・特定保健指導とも国が示す目標値に達成するよう、今後も向上に向けた取り組みを継続して検討を行う。
- ・特に、特定保健指導の実施率はかなり低く、47支部中ワースト3であることから、平成29年度より「学校訪問型特定保健指導」を導入。（平成29年度秋ごろ各所属あて実施通知予定。他支部では「学校訪問型特定保健指導」の導入により、実施率向上の成果あり）

現行：「個別調整型」

- 希望者が委託業者へ直接申し込み、面談日程調整。
- 初回面談は希望者が指定する場所（所属、自宅、飲食店等）で、委託先の保健師等と個別に行う。

変更後：「学校訪問所属一括型」及び「個別調整型」

- 学校訪問所属一括型による実施を基本とし、一括での実施が困難な所属については個別調整型を実施。
- 各所属で担当を決めてもらい、委託業者が所属担当者で連絡を取り、保健指導希望者の取りまとめや面談日程等を調整。（個別調整の場合は委託業者が希望者と直接日程調整）
- 初回面談は各所属に委託先の保健師等が訪問し実施。

② 特定健診結果の個人に合わせた情報提供の拡充

- ・特定健診結果を基に作成した個別の情報提供冊子（H27～H29は「クピオ」）配布対象者の拡大。

現 行：特定保健指導該当者（40歳以上75歳未満の組合員で、特定健診の結果生活習慣病リスクの高い者）

変更案：40歳以上75歳未満の組合員で特定健診を受診した者

※特定保健指導対象に該当しない場合でも、生活習慣病のリスクを持つ者も多いことから、疾病予防及び重症化予防を目的として配布対象者を拡大するもの。

5 【乳がんエコー検査について】

① 対象年齢の拡充

- ・現 行：35歳以上40歳未満で奇数年齢の女性組合員（任継含）及び被扶養者
- 変更案：30歳以上40歳未満で奇数年齢の女性組合員（任継含）及び被扶養者

※第1期データヘルス計画（H27～H29年度）により岩手支部では、「乳がん」が疾病別一人当たりの医療費が高いことから、平成27年度より若年層に有効とされる「乳がんエコー（超音波）検査」を新規に導入。乳がんは早期発見で約90%以上が治るとされていることから、対象年齢を引き下げるもの。

定期健康診断と人間ドック検査項目一覧表

参考1

(日本人間ドック学会が定めたH29版人間ドック基本検査項目表と比較)

区分	検査項目	この検査で分かる病気	定期健康診断	日帰り人間ドック	1泊2日人間ドック	法定診断
身体計測等	身長	メタボリックシンドローム	○	○	○	○
	体重		○	○	○	○
	BMI		○	○	○	○
	腹囲		○	○	○	○
	肥満度		×	○	○	×
生理	血圧測定	高血圧症・不整脈	○	○	○	○
	心電図検査		○	○	○	○
	心拍数		×	○	○	×
	眼底検査	視力	○	○	○	×
	視力検査		○	○	○	○
	聴力検査		○	○	○	○
	眼圧検査		○	○	○	×
	肺機能(%肺活量、%1秒量、1秒率、COPD判定、肺年齢)		慢性閉塞性肺疾患	×	○	○
X線・超音波	胸部X線直接撮影	肺がん	○	○	○	×(※3)
	喀痰検査	肝硬変・胆石等	○	×	×	×
	肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓		○	○	○	×
	胃部X線直接撮影	胃がん等	○	○	○	○
	便潜血反応検査(2日法)	大腸がん等	○	○	○	×
			○	○	○	○
生化学	GOT、GPT、γ-GTP	肝機能障害等	○	○	○	○
	乳酸脱水素酵素(LDH)		○	×	×	×
	ALP		○	○	○	×
	総ビリルビン		×	○	○	×
	総蛋白		○	○	○	×
	Alb(アルブミン)		○	○	○	×
	A/G		○	○	○	×
	尿酸	痛風、腎不全	○	○	○	×
	血糖(75gブドウ糖負荷試験)	糖尿病	×	×	○	×
	空腹時血糖		○	○	○	△(※4)
	ヘモグロビンA1c		○	○	○	△(※4)
	総コレステロール	脂質異常症	○	○	○	×
	HDLコレステロール		○	○	○	○
LDLコレステロール	○		○	○	○	
中性脂肪	○		○	○	○	
血液学	血色素量	貧血、白血病	○	○	○	○
	赤血球数		○	○	○	○
	血球容積		○	○	○	×
	MCV		○	○	○	×
	MCH		○	○	○	×
	MCHC		×	○	○	×
	白血球数		○	○	○	×
	血小板数		○	○	○	×
血清学	CRP	感染症	×	○	○	×
	TPHA	梅毒	×	○	○	×
	HBs抗原抗体	B型肝炎	×	○	○	×
尿	尿蛋白	糸球体腎炎	○	○	○	○
	尿PH		×	○	○	×
	尿糖	糖尿病	○	○	○	○
	尿潜血	腎機能障害、尿路結石	○	○	○	×
	ウロビリノーゲン	肝機能障害等	○	×(※1)	×(※1)	×
	尿沈渣	腎臓、膀胱の障害	×	△(※2)	△(※2)	×
	尿比重		×	○	○	×
内科診察			○	○	○	○
健康支援	保健、栄養、特定保健指導		○	○	○	○
その他	前立腺特異抗原検査(PSA)		○	×	×	×
	乳がん検査		○	×	×	×
	子宮頸がん検査		○	×	×	×
	骨強度検査		○	×	×	×

※1 ウロビリノーゲンの検査をすることにより総ビリルビンの検査した場合と同様の結果がわかる。

※2 尿蛋白・潜血反応が陰性の場合、省略可。

※3 結核検査のための胸部X線撮影は実施。

※4 空腹時血糖または、ヘモグロビンA1cのいずれかを検査。

人間ドック・脳ドック申込状況一覧

参考2

1 人間ドック

医療機関		H29			H28			H27		
		募集人数	第一希望	倍率	募集人数	第一希望	倍率	募集人数	第一希望	倍率
東北中央病院	1泊2日	200	167	0.84	290	189	0.66	325	197	0.61
	脳ドック付1泊2日	150	355	2.37	150	394	2.63	110	348	3.17
	アブカヘリ相談 脳ドック付1泊2日	20	21	1.05						
岩手県立中央病院	1泊2日	80	133	1.67	100	138	1.38	100	140	1.40
岩手医科大学附属病院	1泊2日	60	97	1.62	80	108	1.35	80	75	0.94
北上済生会病院	1泊2日	30	68	2.27	35	36	1.03	35	41	1.18
盛岡赤十字病院	1泊2日	20	109	5.45	20	110	5.50	20	120	6.00
	日帰り	130	94	0.73	160	96	0.60	160	70	0.44
松園第二病院	日帰り	30	12	0.40	30	27	0.90	30	20	0.67
予防医学協会（本所）	日帰り	260	259	1.00	310	342	1.11	310	285	0.92
予防医学協会（本所）	脳付	180	490	2.73	157	472	3.01	157	400	2.55
予防医学協会（県南センター）	日帰り	50	55	1.10	70	70	1.00	70	97	1.39
滝沢中央病院	日帰り	30	26	0.87	30	31	1.04	30	21	0.70
盛岡市立病院	1泊2日	20	62	3.10	16	70	4.38	16	55	3.44
	日帰り	40	26	0.65	70	20	0.29	70	24	0.35
合 計		1,300	1,974	1.52	1,518	2,103	1.39	1,513	1,893	1.26

2 脳ドック

医療機関	H29			H28			H27		
	募集人数	申込人数	倍率	募集人数	申込人数	倍率	募集人数	申込人数	倍率
東北中央病院	100	143	1.43	120	161	1.35	120	193	1.61
盛岡赤十字病院	95	349	3.68	95	330	3.48	95	338	3.56
北上済生会病院	100	159	1.59	100	179	1.79	100	209	2.09
盛岡市立病院	100	164	1.64	100	203	2.03	100	192	1.92
合 計	395	815	2.07	415	873	2.11	415	932	2.25